

資料3

ビジョン素案P36

実績と今後の目標設定		H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	目標
					1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	
入口・出口	定員充足率(当該年度入校者数/定員)	100%	100%	100%	93%					それぞれ100%を目指す。
	修了率(当該年度修了者数/入校時入校者数)	100%	93%	86%	93%					
	就職率(当該年度就職者数/当該年度求職者数)	100%	100%	100%	100%					
	県内就職率(当該年度県内就職者数/当該年度就職者数)	100%	92%	85%	100%					
訓練生満足度		—	—	—	—					満足が90%以上。

※ 特に説明の記載が無いものは当該年度の修了(卒業)者分を指す。

※ 訓練生満足度は、修了(卒業)前に訓練生に評価アンケートを行ったもので、訓練を3段階評価(満足・どちらともいえない・不満足)している。評価は満足と回答した者の率。

資格取得率の実績、今後の目標設定と検討		区分	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34	目標・検討理由	
						1年目	2年目	3年目	4年目	5年目		
在 校 中 資 格 取 得 関 係	必須	2級ガソリン自動車整備士	受	100%	100%	100%	100%	100%			それぞれ100%を目指す。	
		自動車車体整備士	受	100%	85%	100%	100%					
		技能士補	受	100%	100%	100%	100%					
		技能講習修了証 (ガス溶接)	講	100%	100%	100%	100%					
		特別教育修了証	(低圧電気取扱)	講	100%	100%	100%	100%				
			(タイヤ空気充てん)	講	100%	100%	100%	100%				
			(アーク溶接)	講	100%	100%	100%	100%				
		(研削と石)	講	100%	100%	100%	100%					
	チャ レ ン ジ	2級ジーゼル自動車整備士	受 ▲	100%	100%	85%	100%	100%				普通乗用車及び小型乗用車のジーゼル車の比率が減少していることから資格取得の必要性が低くなっているため、全員受験しないことを検討する。訓練生の受験希望の有無と内定先企業のニーズ調査を行いニーズがある場合は個別受験にすることとし、受験者の合格率100%を目指す。
		中古自動車査定士	受 ▲	94%	100%	100%	93%	—				整備業での必要性が低いと判断し全員受験しないことを検討する。訓練生の受験希望の有無と内定先企業のニーズ調査を行いニーズがある場合は個別受験にすることとし、受験者の合格率100%を目指す。
第二種電気工事士		受 ▲	87%	85%	100%	93%	91%					
損保一般試験		受 ◎	—	—	—	—					企業ニーズを調査し資格取得の必要性を検討する。受験することとした場合は、受験者の合格率100%を目指す。	
技能講習修了証		(フォークリフト運転)	講 ◎	—	—	—	—					
		(玉かけ)	講 ◎	—	—	—	—					
		(有機溶剤作業主任者)	講 ◎	—	—	—	—					塗装業へ就職する場合は必要になるので、該当する訓練生の受験を検討し、受験する場合は受験者の合格率100%を目指す。
特別教育修了証	(小型建設機械運転)	講 ▲	100%	100%	100%	100%					整備業に必要性がないため受験しないこととする。	
	(天井クレーン)	講 ◎	—	—	—	—					企業ニーズを調査し資格取得の必要性を検討する。受験することとした場合は、受験者の合格率100%を目指す。	

データは、当該年度に修了した者(H30は修了予定者)の合格(取得)率。

受は国家試験等を受験、講は講習受講後交付。

▲は、受験廃止または企業ニーズ等に応じて個別受験させるかどうかを検討する資格(現在は、在学期間中に全員取得を目指している資格)。

◎は、企業ニーズに応じて新規で取得させるかどうかを検討する資格。